

①

②大阪府下慢性腎不全患者実態調査

アンケート NO. 1

施設名 _____

* 平成 29 年度末での総透析患者数 : (12 月 31 日現在)

• H D : _____ 名

• CAPD : _____ 名

* 平成 29 年度新規導入患者数 (1 月 1 日～12 月 31 日)

• H D : _____ 名

• CAPD : _____ 名

* 平成 29 年度死亡患者数 (1 月 1 日～12 月 31 日)

• H D : _____ 名

• CAPD : _____ 名

2

B 大阪府下慢性腎不全患者実態調査

アンケート NO. 2

1. 透析患者手術数

副甲状腺		透析アミロイドーシス			循環器系				
全摘術	PEIT	手根管症候群	バネ指	その他の骨関節	弁置換、CABG、大動脈瘤など		PTCA、ステントなどのインターベンション		
消化器系				眼科系	脳神経系	閉塞性動脈硬化症（ASO）		その他	総数
外科的手術	内視鏡的手術	インターベンション（含 PEIT、TAE）				外科的手術	インターベンション		

2. Vascular Access 関連手術

内シャント	表在化	人工血管	永久カテーテル留置	PTA (その他 IV 治療を含む)	内シャント関連その他 (瘤切除、結紮、閉鎖、血栓除去など)	総数

3. 合併症

視力障害 (含失明)	悪性腫瘍					循環器障害					脳障害			ウイルス性肝炎		PD	
	肺・縦隔	消化管 (胃・大腸)	消化管 その他	泌尿器	その他	心筋 梗塞	狭心症	弁膜症	不整脈	その他	脳出血	脳梗塞	その他	HBs 抗原陽性	HCV 抗体陽性	腹膜炎	出口部 感染

4. 新規合併症調査(平成 29 年 1 月 1 日～12 月 31 日に新たに発症した心血管系合併症数)

心筋梗塞()人、そのうち心筋梗塞の既往のある患者の数()人、

脳出血()人、そのうち脳出血の既往のある患者の数()人、

脳梗塞()人、そのうち脳梗塞の既往のある患者の数()人、

くも膜下出血()人、そのうちくも膜下出血の既往のある患者の数()人

下肢切断()人、そのうち下肢切断の既往のある患者の数()人

②大阪府下慢性腎不全患者実態調査

5. 透析液エンドトキシンについて

②エンドトキシソリテンティブフィルタ一を ——— □使用していない
 (カッソフィルタ一) □使用する ——— 装着しているコンソール台数： () 台 (内 on-line 台数 台)

6. 透析従事者数

医師		看護師		臨床工学技士		栄養士		ケースワーカー		その他	
専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務	専従	兼務
人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人	人

4

②大阪府下慢性腎不全患者実態調査

アンケート NO. 4

7. 介護保険制度について

①透析患者で要介護認定を受けた総数 () 人

②要介護決定患者数 (平成 29 年 12 月現在で判明している人数)

要支援	要介護 1	要介護 2	要介護 3	要介護 4	要介護 5
人	人	人	人	人	人

8. HDF の施行人数について ボトルタイプ HDF/HF () 人、on-line HDF/HF () 人、I-HDF () 人

9. 透析アミロイドーシスの治療について ボトルタイプ HDF/HF () 人、on-line HDF/HF () 人、リクセル® () 人、I-HDF () 人

10. 二次性副甲状腺機能亢進症の治療として

静注用ビタミン D 製剤を使用している総数 () 人、エテルカルセチド (パーサビブ静注®) を使用している総数 () 人

セベラマー(レナジェル®、フォスブロック®)もしくはビキサロマー(キックリン®)を使用している総数 () 人

シナカルセット(レグパラ®)を使用している総数 () 人、炭酸ランタン(ホスレノール®)を使用している総数 () 人

クエン酸第二鉄(リオナ®)を使用している総数 () 人、スクロオキシ水酸化鉄(ピートル®)を使用している総数 () 人

炭酸 Ca 等の Ca 含有製剤を使用している総数 () 人

11. 腎性貧血の治療として エポエチンベータ or エポエチンアルファを使用している総数 () 人

ネスプ®を使用している総数 () 人、ミルセラ®を使用している総数 () 人

静注鉄剤を使用している総数 () 人、経口鉄剤を使用している総数 () 人

12. 2017 年 1 月 1 日～12 月 31 日までで 3 か月以内に PTA (観血的手術時に PTA を施行したものは除く) を 2 回以上施行した総数 () 人

PTA 後 3 か月以内に狭窄・閉塞を来し観血的血栓除去を施行した症例の総数 () 人

PTA 後 3 か月以内に狭窄・閉塞を来し外科的バスキュラーアクセス再建をした症例の総数 () 人

*貴施設で維持透析されている患者を対象とし、他施設 (シャントセンター等) へ PTA を依頼した症例も含む。

★お手数をおかけいたしますが、以下もご記入お願い致します

施設名			
部署			
住所	〒		
電話番号	() -	FAX 番号	() -
部署代表者名	E-mail :		
記入担当者名	部署 :		

⑤

⑤ ② 大阪府下慢性腎不全患者実態調査

アンケートNo.5

★大阪府下慢性透析患者の実態調査アンケートに対するご意見・ご要望

所属

氏名

ご協力誠にありがとうございました。